



平成19年4月発行

北海道がんセンターたより

独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター
〒003-0804 札幌市白石区菊水4条2丁目3-54
TEL 011-811-9111
□ホームページ <http://www.sap-cc.org>

編集発行人:山下 幸紀



北海道がんセンターの理念

私たちは、国民の健康で幸福な生活のため、最新の知識と医療技術をもとに、良質で信頼ある医療の提供に努め、特に「がん克服」に寄与することを目指します。このため、

- 常に、医療の質と技術の向上を目指します。
- 研究、教育研修を推進し、医療・医学の発展に寄与します。
- 患者さんの権利を尊重し、誠実な医療を実践します。
- 自主自律、創意工夫の精神で病院運営に当たります。

麻酔科トピックス



麻酔科医長 岩波 悦勝

北海道がんセンターでは、年間約2000件の全身麻酔が6名の常勤麻酔科医師のもとで行われています。麻酔の目的は、痛みがなく手術が安全にそして円滑に行われることです。そのためには、手術前の患者さまの全身の状態を把握し、手術にあわせた最適な麻酔計画を立て、手術中は様々なモニター機器を監視しながら麻酔薬を投与していくことになります。

となってきましたが、今後も更に進歩を続けていくことと思います。

麻酔科では、手術中の麻酔だけではなく、手術後の疼痛対策、がんによる痛み、慢性の痛みなどにも積極的に可能な限り取り除くように努めています。術後回診、緩和ケアチーム、麻酔科外来で対応しておりますので、お気軽にご相談ください。

最近、これら術中モニター機器の進歩にめざましいものがあります。たとえば、①心エコー装置（手術のじやまになる体表からではなく、食道から端子を挿入して手術中も心臓エコー画像を描出する。）②脳波計（脳波をみることによって、麻酔の深さを判定し数値で表示できる。）③心拍出量計（今までよりも低侵襲なアクセスで心臓のパフォーマンスを測定する。）などなど。これらの機器の発達によって、きめ細やかでより安全な麻酔管理が可能



— CONTENTS —

麻酔科トピックス	麻酔科医長 岩波 悦勝	1
北海道がんセンター「がん相談支援情報室」開設		2～3
診療科別外来担当医師一覧		4

「がん相談支援情報室」開設

「がん医療について知りたい」「がんと診断され治療法を選択しなければならない」「治療費が高額で困っている」・・・などご本人やそのご家族は様々な不安や悩みをかかえていらっしゃると思います。北海道がんセンターでは、がん患者さんとそのご家族の治療上の不安や悩みに対応するため「がん相談支援情報室」を設置します。(平成19年4月開設)

専任の看護師や医療ソーシャルワーカーが皆様のお話を伺い、問題解決のお手伝いをさせていただきます。

がん相談支援情報室の役割

電話 (011) 811-9118 (直通)

医療相談、よろず相談

診断や治療に関する医療相談、医療費、福祉、介護サービス等のよろず相談について、広く一般の方からご相談いただけます。お困りのことがあればお気軽にご相談下さい。

医療連携

かかりつけ医、地元の医療機関と連携を図り、当院への円滑な紹介や逆紹介を進めます。セカンドオピニオンのご相談・申込みに対応いたします。

情報発信・情報提供

最新のがん情報を、患者さん、ご家族、一般の方に対してご提供いたします。また、「がん対策情報センター」にて収集、集計された正確ながんの統計情報をご提供いたします。

スタッフ紹介

◎ がん相談支援情報室長 西尾 正道
◎ 調剤主任 後藤 克宣



地域医療連携係長
太田 紀彦

4月より「がん相談支援情報室」に勤務となりました。現在はまだ開設したばかりの部門ですのでがんに関する情報等も収集している最中ではありますが、がん患者さま、ご家族、一般の方々へ少しでもお役に立てるように取り組んでいきますので、よろしく申し上げます。



副看護師長
樋口 清美

4月1日より配属になりました。当院での勤務年数は16年間です。相談室という今までとは異なった環境の中でとまどうことも多々ありますが、病棟、外来などこれまでの私の看護経験を生かし、頑張っていきたいと思っております。皆様どうぞ気軽にお立ち寄りください。



医療ソーシャルワーカー
上田 裕美

社会人1年目、この病院で初めての医療ソーシャルワーカーとして、毎日皆さんに助けられながら勤務していますが、どんな小さなことでも皆さんのお役に立ちたいと思っております。よろしく申し上げます。



看護師
茂木 照子

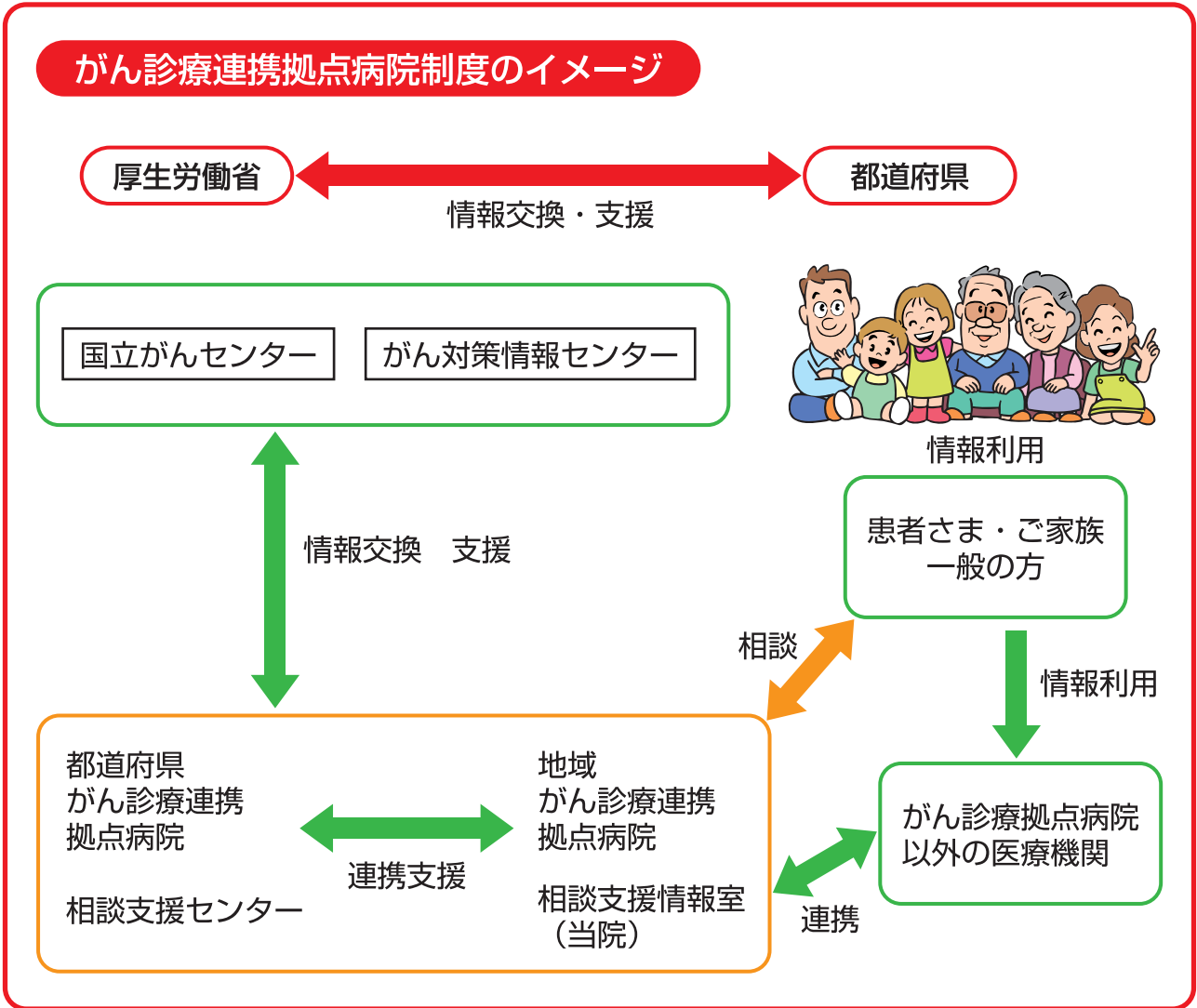
がん相談支援情報室開設に当たり、医療連携室より継続して勤務することになりました。皆様のご要望に対応していけるよう日々努力していきたいと思っております。よろしく申し上げます。

顧問 北海道大学名誉教授
財団法人 札幌がんセミナー理事長

小林 博

がん診療連携拠点病院の連携体制について

がん対策基本法の制定（平成19年4月施行）や、国立がんセンター（東京）の「がん対策情報センター」運営開始（本年10月）など、国のがん対策が総合的、計画的に進められています。それらをごん対策の中核として、がん診療連携拠点病院のがん情報ネットワークはご家族のほか一般の方にも十分な対応ができる体制づくりに取り組みます。



患者さま・ご家族・一般の方向け 情報提供の実施体制の充実

- ① がん情報提供体制を充実します。
- ② がん情報提供内容を強化・拡充します。
 - ・がん相談Q&Aなど
- ③ がん診療連携拠点病院情報を発信します。
 - ・施設情報、医師情報、診療実績情報、院内がん登録情報など
- ④ 臨床研究に関する情報を強化します。

診療科別外来担当医師一覧

平成19年4月1日
北海道がんセンター

科名	曜日	月	火	水	木	金	備考
消化器科		高橋 康雄 中村とき子	大久保俊一 (午前) 藤川 幸司	藤川 幸司 桜井 環	高橋 康雄 (午前) 新谷 直昭	新谷 直昭 (午前) 中村とき子	
呼吸器科	初診	原田 眞雄	原田 眞雄	福元 伸一	原田 眞雄	須甲 憲明	
	再診	須甲 憲明	福元 伸一	須甲 憲明	福元 伸一	原田 眞雄	
血液内科	初診	米積 昌克	米積 昌克	高橋正二郎	黒澤 光俊	鈴木左知子	
	再診	鈴木左知子	黒澤 光俊	米積 昌克	鈴木左知子	黒澤 光俊	
循環器科	初診	竹中 孝	蓑島 暁帆	井上 仁喜	藤田 雅章	杉山英太郎	
	再診	藤田 雅章	竹中 孝		竹中 孝	井上 仁喜	
小児科		飯塚 進 午後 慢性疾患外来 (長 祐子)	長 祐子	飯塚 進	長 祐子 午後 慢性疾患外来 (飯塚 進)	飯塚 進	
精神神経科		休 診	休 診	休 診	休 診	休 診	
外科		濱田 朋倫	内藤 春彦	濱田 朋倫	前田 好章	篠原 敏樹	
乳腺外科		田口 和典 (午前) 渡邊 健一 (午後) 山本 貢	渡邊 健一 (午前) 山本 貢	渡邊 健一 (午前) 山本 貢	田口 和典 (午前) 山本 貢	田口 和典 渡邊 健一 山本 貢	乳がん検診 毎金PM
呼吸器外科		近藤 啓史		近藤 啓史	近藤 啓史		
整形外科		合田 猛俊 平賀 博明	(井須・平賀) 合田・相馬	井須 和男 合田 猛俊	平賀 博明 相馬 有	井須 和男	(火) は 不定期
皮膚科		加藤 直子 伊藤 幹	山根 尚子 西村真智子	加藤 直子 西村真智子	山根 尚子 伊藤 幹	加藤 直子 山根 尚子	
泌尿器科		永森 聡	柏木 明 北原 克教 (10:00~)	(隔週交替) 北原 克教 望月 端吾	永森 聡	柏木 明 望月 端吾 (10:00~)	
婦人科		金内 優典 首藤 聡子	山下 幸紀 首藤 聡子	加藤 秀則 齋藤 裕司	半田 康 野澤 明美	齋藤 裕司 青野 亜美	
眼科		佐藤 出 田島 佳奈	佐藤 出 田島 佳奈	佐藤 出 田島 佳奈	佐藤 出 田島 佳奈	佐藤 出 田島 佳奈	
耳鼻咽喉科 頭頸部腫瘍外科		永橋 立望 山田 和之 稲村 直哉	永橋 立望 山田 和之	(予約のみ) 永橋 立望 山田 和之 田中 克彦	永橋 立望 山田 和之 稲村 直哉	永橋 立望 山田 和之 稲村 直哉	
放射線科		明神美弥子 西山 典明	西尾 正道 鈴木恵士郎	市村 亘 (予約)	明神美弥子 小野寺俊輔	西山 典明 鈴木恵士郎	
麻酔科		岩波 悦勝 (予約10:00~)	休 診	[入院対応]	休 診	休 診	
脳神経外科		伊林 至洋	金子 高久	大坂 美鈴	金子 高久	伊林 至洋	
心臓血管外科			明神 一宏 石橋 義光		明神 一宏 石橋 義光		
形成外科		皆川 英彦 林 利彦 (13:30~16:00)	皆川 英彦 林 利彦 (13:30~16:00)			皆川 英彦 林 利彦 (8:30~11:00)	

※受付時間は、平日午前8時30分から午前11時までです。(土曜日・日曜日・祝日は休診です。)
※都合により代診となる場合がありますのでご了承願います。